2015.11.1
Vol. 38

河辺雄和商工会報

ARTISTS VILLAGE
芸術の里 かわべゆうわ

今年度も開催！「バリコロ☆食べ歩きキャンペーン 2015」10月1日からスタート

今年度は各加盟店毎に 3,000 円分の商品券プレゼント（抽選）を用意してお客様のご来店をお待ちしております。

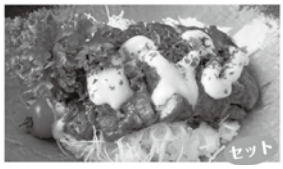
① 河辺農産加工組合
営業時間/8:00～16:00　定休日/土・日曜日・祝日

② 鮨　吉
営業時間/11:00～14:00/17:00～21:00 定休日/水曜日

③ 河辺ドライブイン
営業時間/11:00～15:00/17:00～19:30(L.O.19:30)　定休日/水曜日

④ 秋田椿台カントリークラブ
営業時間/10:00～14:00　定休日/無休

⑤ 秋田市雄和サイクリングターミナル
営業時間/11:00～15:00(L.O.14:30)　定休日/年末年始



⑥ 国際教養大学カフェテリア レストラン SUNSUN
営業時間/11:00～13:30/17:00～20:00　定休日/10～11月無休

⑦ プラザクリプトン
営業時間/11:00～14:00/17:00～20:30(L.O.20:00)　定休日/無休

⑧ 杉のや 空港店
営業時間/10:30～20:00　定休日/無休

⑨ 秋田市雄和観光交流館 Villaフローラ
営業時間/11:00～20:00　定休日/第1・第3火曜日

⑩ 露地厨房　且坐（じゅうざ）
営業時間/日～木曜日17:00～23:00
金・土曜日・祝前日17:00～24:00　定休日/月曜日

⑪ まぐろ居酒屋さかなや道場 秋田駅前店
営業時間/月～土曜日 11:00～14:00、17:00～25:00
日曜日・祝日 11:00～14:00、17:00～24:00

CONTENTS

P2 ～ 3　（商工会コーナー）
バリコロ発表会・食べ歩きキャンペーン
ふるさと回帰フェア
マイナンバーとは
秋田市プレミアム付き商品券事業
（マル経）懇談会
行政懇談会
部会総会
P4　（青年部・女性部コーナー）
ご当地グルメフェスティバル 2015
P4　全県商工会青年部野球大会
女性部視察研修
お守り作り＆配布
P5 ～ 6　（会員の声）
アーティスト紹介
小規模事業者持続化補助金活用事例
頑張ってます　地域の若者
一日公庫のご案内
新規会員のご紹介

Kawabe-Yuwa Societies of Commerce and Industry
河辺雄和商工会の情報紙

発行所　河辺雄和商工会
秋田県秋田市河辺和田字上中野176-3
TEL 018-882-3523　FAX 018-882-3774
URL：http://kawabe-yuwa.com

バリコロ☆新メニュー発表会・食べ歩きキャンペーン 2015

昨年度の販売食数ランキング第１位の国際教養大学カフェテリア（金澤さん左）へ表彰状の授与

ABS 秋田放送の幸坂理加アナウンサーも絶賛!! 同日夕方からのＡＢＳ news every. で放映されました

９月 24 日(木)雄和市民サービスセンターでバリコロ☆新メニュー発表会を開催いたしました。関係者やバリコロ加盟店ら約 50 名の参加者に加え、秋田放送や秋田魁新報社、河北新報社などのマスコミ各社も駆け付け、バリコロ☆新メニューへの興味と、食べ歩きキャンペーン 2015 に対する期待の大きさを感じとることができました。

バリコロ☆新メニューで皆さまのご来店をお待ちしております。

河辺農産加工組合・鮨吉・河辺ドライブイン・秋田椿台カントリークラブ・秋田市雄和サイクリングターミナル・国際教養大学カフェテリア・プラザクリプトン・杉のや 空港店・秋田市雄和観光交流館 Villa フローラ・露地厨房 且坐・まぐろ居酒屋 さかなや道場 秋田駅前店

第 11 回 ふるさと回帰フェア 2015 へ出展

首都圏からの移住希望者が一堂に会するフェアに昨年に引き続き商工会としては全国唯一となるブースを出展しました。東京国際フォーラムで開催され、47 都道府県、約 400 自治体・団体が参加する中、16,215 人の来場者があり、どの自治体も移住見込者に対する激しい PR 合戦となりました。

本会でも昨年当地域に移住を果たした遠山桂太郎氏、また秋田市行政担当者からも現地支援を受け、芸術の里に興味関心のあるアーティスト並びに商工業者・創業希望者に対し、パンフレット等を活用しながら相談対応を果たしました。今後、相談を受けた方々との情報交換を通じ、継続的に地域の魅力を伝えながら賑わいを創出のための誘致活動に取り組んでまいります。

ブースを訪れた数多くの来場者に商工会の事業及び秋田市の施策について説明すると共に移住者の生の声を伝えることができた

国の施策である地方創生の影響もあり、家族連れを含む多くの来場者で賑わった

マイナンバーとは

マイナンバー制度は、平成 28 年 1 月から開始されます。

マイナンバーは、住民票を有する全ての人に 12 桁の番号を付し「社会保障、税、災害対策」の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。

具体的な効果として、「社会保障の不正受給防止」、「添付書類の削減」、「行政作業の重複等の削減」につながります。

平成 27 年 10 月以降、12 桁のマイナンバー（個人番号）が世帯ごとに書留で送られてきます。（マイナンバーの通知カード、個人番号カードの申請書と返信用封筒、説明書が送られてきます。）

個人番号カードは、顔写真付がある公的身分証明書となりますので本人確認が 1 枚で完了します。個人番号カードが必要な場合は、同封の申請書等を提出すると平成 28 年 1 月以降に交付される予定です。ただし、マイナンバーは「税関係、雇用保険関係、健康保険・厚生年金関係」以外の利用、提供はできませんので、マイナンバーが記載されている書類の保管や取り扱いにも十分注意する必要があります。

商工会では、別紙の通り「マイナンバー」に関する講習会を開催いたしますので、多数参加いただきますようお願いいたします。

「商工貯蓄共済」はきっと会員みなさまのお役に立ちます！

- ○ 積立金には**年 0.35%の複利計算で利息**が付加されます。
- ○ **「一部払出制度」**を利用して、積立金を引き出せます。もちろん生命保障はそのまま継続。
- ○ 保険料は、商工会だから**“特別に格安”**。しかも**“大きな保障”**で安心。
- ○ 積立金に**配当金**を加算して返戻します。
- ○ 満期更新時は、**無告知で再加入**できます。
- ○ 万が一の時は「死亡保険金」に加えて、「貯蓄積立金」も返戻されます。
- ○ 余命６か月以内と診断された時点で死亡保険金が受け取れる**「リビングニーズ特約」**。

「秋田市プレミアム付き商品券」その2
冬季商品券11月18日から販売開始

夏季商品券は、7月1日から販売し、わずか6日間で完売しました。

冬季商品券は、11月18日（水）から販売されます。

発行総額は13.2億円で夏季より1.2億円増えます。

河辺雄和地区の購入場所は、秋田銀行河辺支店・雄和支店、JA新あきた河辺支店・雄和支店の4か所で、購入限度額も1人3セット（3万円）と前回同様です。

加盟店数も2,400を超え、様々な業種で使用できます。

まだ、加盟店の登録をしていない事業所の方は、登録可能ですので、お早めに商工会までお問い合わせ願います。

現在、実行委員会では夏季のアンケート結果を集計中ですが、この商品券にあわせ独自の販促活動を行った事業所が、高い確率で客単価や新顧客の拡大につながったようです。

売上が減少傾向にある中で、お客様にどのようにアピールし、どのような満足を提供するかが本事業の加盟店としての使命ではないかと強く感じます。（アンケートの集計結果がまとまり次第、改めてお知らせいたします。）

小規模事業者経営改善資金制度（マル経）懇談会

日本公庫担当者から説明を受ける審査員

マル経資金の円滑な推薦体制を構築するため、日本政策金融公庫秋田支店から石原融資第二課長、梅本上席課長代理をお招きし、7月8日（水）商工会館にて懇談会を開催しました。

出席した委員からは、審査の着眼点や全県商工会の事故率などについて質問が出され、公庫からは「本会は事故口が無いことから引き続き審査会の現状維持と制度の利用促進に努めてほしい」との要望がありました。

行政懇談会

行政懇談会が、8月27日（木）秋田市雄和サイクリングターミナルで開催されました。

秋田市行政からは、髙橋商工部長、北川商工部次長、佐藤商工労働課長をはじめ10名、本会からは木村会長をはじめ役職員16名が出席しました。

最初に秋田市商工部から平成27年度の商工部業務概要についての説明があり、その後本会の平成27年度事業の内容について説明しました。

最後に、秋田市から特に支援していただきたいと考えている以下の4項目について要望し、秋田市からも前向きなアドバイスをいただき、今後の事業推進においても大きな成果となりました。

1. **小規模企業対策の一層の強化（継続）**
2. **「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトへの支援強化（拡充）**
3. **商工会館の移転並びに利活用への支援（継続）**
4. **事業所税の非課税措置等の適用について（継続）**

あいさつを述べる木村会長

合同部会総会を開催し部会長に佐藤三男氏、五十嵐龍之介氏を選出

事業承継セミナーの様子

商業・サービス業部会、工業・建設業部会の合同部会総会を商工会館で7月28日（火）に開催し、事業報告・収支決算、事業計画・収支予算の承認、任期満了に伴う部会役員の選出を行い、商業・サービス業部会長には佐藤三男氏、工業・建設業部会長には五十嵐龍之介氏をそれぞれ選出しました。

併せて秋田県事業引継ぎ支援センター河田統括責任者を講師に「事業承継の留意点」と題し講習会を開催しました。

○新部会長・副部会長は次のとおり

商業・サービス業部会	部会長	佐藤三男	工業・建設業部会	部会長	五十嵐龍之介
	副部会長	工藤康憲		副部会長	吉田憲充

青年部だより

～実現力～“自覚と覚悟を持ち、地域発展の先駆者となれ
すべては、愛する秋田のために”

ご当地グルメフェスティバル 2015（秋田竿燈まつり期間中）に今年も「バリコロ焼き」出店
～来場したお客様に河辺雄和地域をＰＲ～

連日長蛇の列ができました！！

日没前から、会場は大賑わい

８月３日（月）～６日（木）の４日間、秋田市大町イベント広場にて「ご当地グルメフェスティバル 2015」が開催され、「バリコロ焼き」を販売しました。今年度は平日開催となりましたが、４日間とも晴天に恵まれ、会場は多くのお客様で賑わい、当青年部も連日の完売となりました。

平成 23 年の初出店から５年連続出店となり、お客様からは「今年もバリコロ焼きを食べに来た」「すごく美味しかったからまた買いに来た」など徐々に認知度が上がり、リピーターが増えていることを実感しました。また、今年度から定番の“塩ダレ”に加え、新しく“味噌ダレ”をお披露目し、お客様から大変な好評をいただきました。今後も青年部が考案した河辺雄和地域のご当地グルメ「バリコロ焼き」を積極的にＰＲし、地域活性化の起爆剤として広めていきます。

元気良く、ハツラツとプレーする青年部員

青年部、野球大会へ出場しました！！
～有り余るパワーを存分に発揮！！～

９月 12 日（土）、13 日（日）の２日間、由利本荘市 水林球場他３球場を会場に、第 48 回秋田県商工会青年部野球「にかほ由利本荘」大会へ出場しました。

結果は惜しくも予選敗退でしたが、日頃から有り余るパワーを試合で存分に発揮している姿に、観客から大きな拍手をいただきました。試合終了後「来年こそは優勝するぞ！」と意気込む部員でした。

女性部だより

おもてなしの心で地域に元気とにぎわいを！

八峰町・能代市へ行って来ました！

女性部では７月２９日（水）、八峰町・能代市を視察して来ました。

まずは壮大な景色を楽しめることで人気のビュートレイン「リゾートしらかみ」に乗車し、あきた白神駅（八峰町）へ。大きな車窓から見えるのは山や海などの自然あふれる景色。車内アナウンスでは地域の説明や車内販売員による案内、停車駅でのイベント、特産品の PR などの観光客が楽しめるような数々の「おもてなし」は、これからの「おもてなし活動」の参考となりました。

あきた白神駅に到着した一行はハタハタ館で昼食。八峰町ならではのハタハタやあわびなどの海産物を使用したメニューや土産品がたくさん。豊富な資源の有効活用はぜひ参考にしていきたいと思ったものでした。

続いて訪れたポンポコ１０１道の駅みねはま「おらほの館」では、地元で採れた新鮮な農産物や季節毎のソフトクリームなど、一度だけでなく季節が変わるたびに訪れたくなるような販売・PR に一行は感心しきり。

そして、最後は能代エナジアムパークへ。

火力発電所の排熱を利用した熱帯植物園や能代の伝統的祭りを紹介した施設、無料開放された広い公園があり、観光客だけでなく市民の憩いの場としても利用されています。民間企業がこのように地域と一体となって地域に貢献していくことには学ぶべき点が多くありました。

私たち女性部は、今回の視察研修で学んだ地域資源の活用・PR を参考に、「おもてなし」の心でこれからも地域のために活動してまいります！

交通安全のお守り作り＆配布をしました！

女性部では毎年地域貢献活動の一環として手作りの交通安全のお守りを作成しており、今年も９月２日（水）、心をこめて「しじみのお守り」を作りました。

そして、９月 19 日（土）。秋の交通安全運動に先駆けて、地域の交通安全推進会議が実施する合同街頭指導に協力いたしました。天候が心配されるなか、雄和地区の県道 61 号線秋田エアポートライン長者山付近においてドライバーの方々へ女性部員が心を込めて手作りしたしじみのお守りをお配りしながら交通安全、安全運転を呼びかけました。

「アートの魅力でまちづくり」
～アーティスト紹介コーナー～

シリーズ６ 出羽和紙（いでは わし）
代表 高橋 朋子さん

伝統的技法“手漉き”

雄和椿川の一本道を走っていると、真っ白い看板が目にとまります。すぐ裏手には森林が広がっており、そこにポツリと存在する工房。今回ご紹介する手漉き和紙職人の高橋朋子さんは、清らかな湧水を探求し続け、４年掛かりでやっと辿り着いたのが雄和の地なのです。

工房のドアを開けると、“ガタン・ゴトン、ガタン・ゴトン”っと、紙漉きの道具である“漉き舟”を上下させる音色が響きわたります。手漉きとは伝統的技法であり、一枚一枚丹精込めて仕上げた紙の四方には、特徴的な“耳”ができ、同じものは決して存在しません。高橋さんは裏山からの湧水にこだわり、季節感や生活に取り入れてもらえるような和紙の作品を制作しております。機械生産では絶対に真似のできない温もりのある“和紙”を誇らしげに見せてくださいました。

工房内には、和紙で装飾したランプや、コースター・便箋等の小物類、インテリアとして最適なカラーバリエーション豊富な和紙を貼り付けた障子など、色鮮やかな作品各種が取り揃えられております。

工房を訪れた方には「どうぞ実際に手に取ってご覧くださいね。」と優しく声を掛け、作品の特徴を丁寧に説明されておりました。

「わざわざ工房まで足を運んでくださるお客様は本当にありがたく大切にしたい。」と語る高橋さん。

アトリエ外観

自然豊かな雄和の地で、世界で一つだけのオリジナル和紙制作ができる体験教室には、団体客や友達同士で参加する方がかなり増えてきております。

「体験教室を通じて“和紙”の素晴らしさを多くの方に直接伝えていきたいです。」と笑顔で教えてくださいました。

『芸術の里かわべゆうわ』プロジェクトを盛り上げてくれる心強い仲間です。皆さんもぜひ一度お立ち寄りください。

プロジェクト共通の
アーティストボード

体験教室
要予約
[3名以上]

＊体験メニュー・内容／和紙漉き体験
～ふんわりと弾む、羽のような和紙を使った小物作り体験～
＊場　所／出羽和紙工房
＊実施日／要相談
＊体験に係る時間／30分～1時間
＊料　金／はがき作り500円
キャンドルホルダー作り 1,500円
※材料費込　※完成お渡しは約１週間後

出羽和紙（いではわし）
秋田市雄和椿川字館の下125
営業時間：12:00～17:00
定 休 日：水曜・日曜日
ご予約・お問い合わせは
TEL 018-886-8910

年１回は特定健診をうけましょう　秋田県健康福祉部健康推進課　018-860-1422

近年、増えている糖尿病や高血圧症の生活習慣病の予防、早期発見や重症化を予防するため、「特定健康診査（特定健診）」が行われています。特定健診は、ご自分の健康状態を知る機会になりますので、ご家族や職場内で声をかけあい、忘れずに受けましょう。

○対 象 者　40 歳～ 74 歳の方

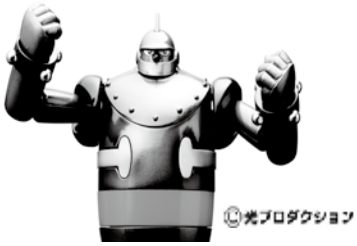
○受診方法

・国民健康保険の方は、お住まいの市町村から受診券が送付されます。
・お勤めの方は、職場もしくは、医療保険者（健康保険所）の発行先から、健診に必要な書類が送付されます。また、扶養されているご家族の方も受けられます。

＊詳しくは、市町村、職場の担当者にお問い合わせください。

頑張る中小企業を応援します！

当協会では、低利な保証制度を多数用意しております。
※金利＋保証料　　マル市2.45%、マル市小口2.25%
まずは、保証協会、最寄りの金融機関、商工会窓口までお気軽にご相談下さい。



TEL:018-863-9016　FAX:018-863-9010
秋田県信用保証協会

※前回発行（H27.6.15）した広報で秋田県信用保証協会様の広告欄に既に取扱が終了している「県緊急 2.45%」を誤って掲載いたしました。訂正のうえお詫び申し上げます。

小規模事業者持続化補助金　活用事例

小規模事業者が商工会と一体となって取組む販路開拓を支援するための補助金です。平成 26 年度国の補正予算では、13 件が採択されました。ここでは事例紹介として補助事業を行った会員事業所の声をお届けします。

テーマ　秋田でも食べられる
『本場フランス仕込みのアップルパイ（ショーソン・オー・ポンム）』

事業所名　お菓子のアトリエ　ア　ドゥマン

補助事業で行ったこと　看板商品である「雄和アップルパイ」の販売開始にあわせて告知とイベントを実施し来店のきっかけづくりを行う。
(1)「店舗の認知」「商品のクォリティ」「安全・安心へのこだわり」などを知っていただくため来店促進を目的としたチラシを配布。
(2) 老朽化した看板をリニューアルし、認知度の向上を図る。

事業者の声

代表　山田　　徹 氏

当店は平成 15 年開業の洋菓子製造小売業である。

創業以来、本場フランスで学んだスイーツの製造方法を忠実に守り、素材を活かした自然な味わいを売りにしている。

いままで、これといった販売促進は行ったことはないが、人口減少や空港道路の新設など経営環境が大きく変化するなかにおいて、新規顧客の確保が大きな課題となっていたところ、商工会から補助金の活用について提案があった。

補助金の申請にあたっては、事業計画を作成し、SWOT 分析等を行い、改めて当店の「強み」や「弱み」を認識できたこと。ターゲットの絞込みによりプロモーションの仕方が違うことなどが参考になった。

チラシの折込や看板の改良などで売上が大きく伸びることはないが、こういった取り組みを継続的に行うことにより新規顧客が徐々に増えていくものと考える。

いままで、自己 PR が苦手でプロモーションすることに抵抗を感じていたが補助金がきっかけとなり一歩前に踏み出すことができたと感じている。

頑張ってま～す！ 地域の若者たち⑦

K－PIT　㈲柏谷組 取締役　**柏谷（かしわや）　拓（たく）**さん (22歳)
秋田市雄和椿川字袖ノ沢6-12　ＴＥＬ:018-893-5959

爽やかスマイルでお出迎え

キズ・ヘコミなどなんでもおまかせ！！

今回は、有限会社 柏谷組が経営多角化のため開業した自動車鈑金塗装業Ｋ－ＰＩＴの柏谷拓さんをご紹介します。

柏谷さんは、運送業等の業務を経て、父親が経営する家業を継ぐために平成 25 年よりＫ－ＰＩＴで働き始めました。

鈑金や塗装などで身体に有害な材料があるため、取り扱いには細心の注意を払いながら作業をしている。また、お客様の車をお預かりする時には、自分の車のように大切に扱っており、どの車にも愛着を持って触れているとのことです。お客様の嬉しそうな「ありがとう」という言葉にやりがいを感じているそうです。「まだまだ経験が浅く、覚えることがたくさん。これからも精進したい。」と常に向上心を持っている柏谷さん。「キズ・ヘコミなど何かお困りごとがあれば、いつでもお問い合わせください！」と元気良く語って下さいました。

今春から、青年部に仲間入りし、イベントや定例会にも積極的に参加してくださっております。イベントや会議への出席率を上げようと自ら進んで部員への声掛けをするなど、これからの期待の若手として、今後の活躍が楽しみです！！

お知らせ

日本政策金融公庫　国民生活事業による『一日公庫』in 河辺雄和商工会

開催日：平成27年11月26日（木）13:30 ～
場　所：河辺雄和商工会館

・公庫まで足を運ばなくても、商工会館で公庫担当者との面談が可能です。
・原則として「一日公庫」の当日中に審査結果がわかるので、スピーディーです。
・申込前の事前相談や融資制度の問い合わせだけでも可能です。
お申込み・ご相談を希望される方は、11月17日(火)まで商工会へご連絡ください。

新会員のご紹介

新しく商工会の会員になられた方です。
どうぞ宜しくお願いします。

Utatoe Studio（サービス業）
渡　部　絢　也 さん
河辺岩見字萱森 85